

## 朝日放送ラジオ株式会社

## 貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位：千円)

| 科目              | 金額               | 科目              | 金額               |
|-----------------|------------------|-----------------|------------------|
| 資産の部            |                  | 負債の部            |                  |
| <b>流動資産</b>     | <b>1,019,937</b> | <b>流動負債</b>     | <b>267,786</b>   |
| 現金及び預金          | 707,196          | 未払金             | 189,951          |
| 受取手形            | 14,249           | 未払法人税等          | 6,159            |
| 売掛金             | 261,937          | 未払消費税           | 15,676           |
| 番組勘定            | 21,510           | 前受金             | 35,072           |
| 貯蔵品             | 988              | 預り金             | 16,226           |
| その他             | 14,055           | その他             | 4,700            |
| <b>固定資産</b>     | <b>751,314</b>   |                 |                  |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>731,543</b>   |                 |                  |
| 建物              | 103,796          | <b>負債合計</b>     | <b>267,786</b>   |
| 構築物             | 21,060           | 純資産の部           |                  |
| 機械及び装置          | 190,228          | <b>株主資本</b>     | <b>1,503,465</b> |
| 車両及び運搬具         | 0                | <b>資本金</b>      | <b>10,000</b>    |
| 工具器具及び備品        | 137              | <b>利益剰余金</b>    | <b>1,493,465</b> |
| 土地              | 400,974          | 利益準備金           | 2,208            |
| 建設仮勘定           | 15,345           | 繰越利益剰余金         | 1,491,256        |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>19,770</b>    |                 |                  |
| 長期前払費用          | 2,166            | <b>純資産合計</b>    | <b>1,503,465</b> |
| 繰延税金資産          | 17,604           | <b>負債・純資産合計</b> | <b>1,771,251</b> |
| <b>資産合計</b>     | <b>1,771,251</b> |                 |                  |

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しています。

## 注記表

### 1. 重要な会計方針

#### 1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

番組勘定

: 個別法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）

貯蔵品

: 最終仕入原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）

#### 2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

: 定額法

なお、主な耐用年数は、建物が10～50年、機械及び装置が5～15年であります。

#### 3) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

##### ①外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算方法

外貨建金銭債権債務は、事業年度末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しています。

##### ②消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっています。

#### 4) 収益及び費用の計上基準

当社は、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。当社はラジオ放送事業を主な事業としております。主な履行義務は、顧客との契約に基づき、聴取者に番組と広告を放送することであり、放送された時点で履行義務が充足されることから、当該時点で収益を認識しております。

#### 5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

##### ① 金額の記載方法

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しています。

### 2. 会計方針の変更に関する注記

（「収益認識に関する会計基準」等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当事業年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

この結果、当事業年度の売上高は99,667千円減少し、売上原価は84,255千円減少し、販売費および一般管理費は15,412千円減少しております。

### 3. 収益認識に関する注記

通常の支払期限は、履行義務を充足した後請求月から概ね1ヶ月以内です。

履行義務の内容及び収益を認識する通常の時点は、重要な会計方針に記載のとおりです。

### 4. 当期純損益金額

832千円